

令和 年度 研究助成 実施報告

令和 年 月 日

公益財団法人 ホソカワ粉体工学振興財団
理事長 細川 悦男 殿

所属・役職 _____

氏名 _____ 印 _____

貴財団よりの研究助成 (HPTF2____) 「 _____ “研究課題を記入してください。” _____ 」
に対する研究成果について、下記のとおり報告します。

<記>

1. 「研究成果報告書」(別添)
2. 「会計報告書」(別添)

以上

「研究成果報告書」作成要領・提出期限などについて

1. 研究成果報告書

次の順序でご執筆ください。

- 研究課題名(和文と英文)
- 研究代表者所属・職名・氏名(それぞれの和文と英文)と顔写真
- 抄録(和文 400 字と英文 200 語以内)
- 研究背景と目的
- 研究方法
- 研究成果
- 参考文献
- 外部発表成果(論文発表、口頭・ポスター発表)

報告書は図表を含めて A4 で 4~6 頁程度、原稿(文字、式)と表は Microsoft® WORD で、顔写真と図は原稿ファイルとは別途に解像度 600dpi 以上の PDF/JPEG など別ファイルで作成し、そのデータを保存した CD/DVD と紙に出力したものを、会計報告書と共に下記の宛先に郵送してください。これらの電子ファイルの容量が 10MB 以下の場合は下記の電子メールでお送り頂いて結構です。

(送付先)

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 (公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局
contact_zajosei@hmc.hosokawa.com

研究成果報告書は当財団の事業報告「年報」などに収録し、当財団 HP および J-STAGE にて公表します。この年報では、Creative Commons — 表示 2.1 日本 — CC BY 2.1 JP を採用し、成果物の著作権は全て助成対象者に属します。CC BY 2.1 JP の詳細については下記サイトを参照してください。<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>

2. 会計報告書

会計報告については紙媒体(書式は自由)で上記の財団事務局に郵送してください。大学事務を通して会計処理した場合、領収書は不要です。

3. 提出期限

以上の報告書類は、助成金受領の翌年の 12 月末日までにご提出ください。

4. その他

本助成による研究成果を専門誌などに公表された場合は、ホソカワ粉体工学振興財団(英文名 Hosokawa Powder Technology Foundation)の助成による旨を明記された発表論文の別刷または pdf ファイルを報告提出時にご添付ください。まだ、発表されていない場合は後日でも結構です。

*論文中の記載例:

【英文】 This study was supported by the Hosokawa Powder Technology Foundation (Grant Number HPTF2xxxx).

【和文】 この研究は、ホソカワ粉体工学振興財団の HPTF2xxxx の助成を受けたものです。